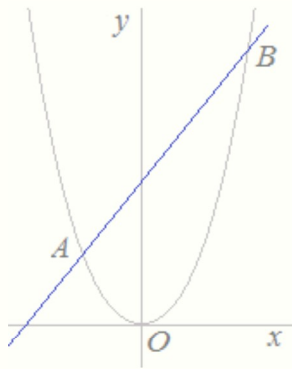


== 2次関数のグラフと直線 ==

【例1】

$y=x^2$ のグラフ上に2点A, Bがあります。A, Bのx座標がそれぞれ $-1, 3$ であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 2点A, Bの座標を求めなさい。
- (2) 2点A, Bを通る直線の方程式を求めなさい。
- (3) 2点A, Bを通る直線がy軸と交わる点Pの座標を求めなさい。
- (4) $\triangle POB$ の面積を求めなさい。



(解答)

- (1)
 $x=-1$ を $y=x^2$ に代入すると $y=(-1)^2=1$ となるから、点Aの座標は $(-1, 1)$ …(答)
 $x=3$ を $y=x^2$ に代入すると $y=3^2=9$ となるから、点Bの座標は $(3, 9)$ …(答)

(2)
 求める直線の方程式を $y=ax+b$ …(A)とおくと、
 点A $(-1, 1)$ がこの直線上にあるから、
 $1=-a+b$ …(B)

また、点B $(3, 9)$ がこの直線上にあるから、
 $9=3a+b$ …(C)

(B)(C)を係数 a, b を求めるための連立方程式として解く。

$$\begin{array}{r} 1 = -a + b \quad \cdots(B) \\ -) 9 = 3a + b \quad \cdots(C) \\ \hline -8 = -4a \\ a = 2 \quad \cdots(D) \end{array}$$

(D)を(B)に代入
 $b=3$

(A)にこれら a, b の値を代入すると
 $y=2x+3$ …(答)

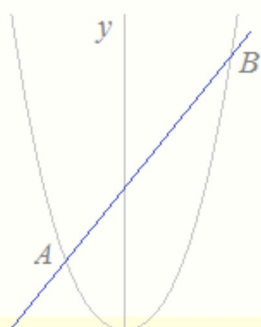
- (3)
 $y=2x+3$ の方程式に $x=0$ に代入すると $y=3$ となるから、点Pの座標は $(0, 3)$ …(答)

- (4)
 $\triangle POB$ において PO を底辺と見ると、底辺の長さは3。このとき、高さはBのx座標3になるから、 $\triangle POB$ の面積は
 $(\text{底辺}) \times (\text{高さ}) \div 2 = \frac{9}{2}$ …(答)

【例2】

右図のように2次関数 $y=ax^2$ のグラフと直線 $y=x+b$ のグラフが2点A, Bで交わり、点Aの座標が $(-2, 2)$ であるとき、次の問いに答えなさい。

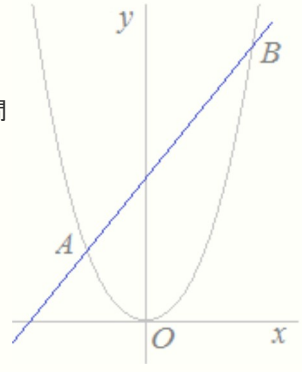
- (1) 定数 a の値を求めなさい。
- (2) 定数 b の値を求めなさい。



【問1】

$y=2x^2$ のグラフ上に2点A, Bがあります。A, Bのx座標がそれぞれ $-1, 2$ であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 2点A, Bの座標を求めなさい。
- (2) 2点A, Bを通る直線の方程式を求めなさい。
- (3) 2点A, Bを通る直線がy軸と交わる点Pの座標を求めなさい。
- (4) $\triangle AOP$ の面積を求めなさい。



(解答)*** 以下の問題で、Tabキーを押せば空欄を順に移ることができます。***

- (1)
 $x=-1$ を $y=2x^2$ に代入してy座標を求める。
 点Aの座標は $(-1, 2)$
 $x=2$ を $y=2x^2$ に代入してy座標を求める。
 点Bの座標は $(2, 8)$

- (2)
 求める直線の方程式を $y=ax+b$ において、上で求めたA, Bの座標 x, y を代入し、 a, b の連立方程式を作る。
 これを解くと直線の方程式が定まる。
 $y = \text{[]} x + \text{[]}$

- (3)
 上で得られた直線の方程式に $x=0$ を代入すると点Pのy座標が得られる。
 点Pの座標は $(0, 4)$

- (4)
 $\triangle AOP$ において PO を底辺と見ると、高さはAのx座標の絶対値(符号を正に変えたもの)になるから、 $\triangle AOP$ の面積は
 $(\text{底辺}) \times (\text{高さ}) \div 2 = 2$

(1) A $(-1, 2)$, B $(2, 8)$

(2)

$$\begin{array}{r} 2 = -a + b \\ -) 8 = 2a + b \\ \hline -6 = -3a \\ a = 2 \\ b = 4 \end{array}$$

したがって $y=2x+4$

(3) $y=2x+4$ に $x=0$ を代入すると $y=4$

P $(0, 4)$

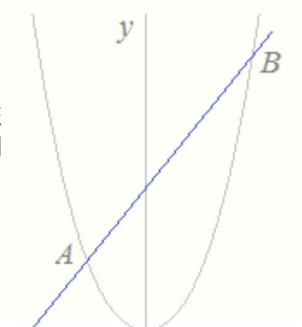
(4) 底辺は $PO=4$ 、高さはAのx座標 -1 の符号を正に変えて 1

$$\triangle AOP = 4 \times 1 \div 2 = 2$$

【問2】

右図のように2次関数 $y=ax^2$ のグラフと直線 $y=bx+3$ のグラフが2点A, Bで交わり、点Aの座標が $(-2, 2)$ であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 定数 a の値を求めなさい。
- (2) 定数 b の値を求めなさい。



- (3) 点Bの座標を求めなさい。
 (4) $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。



(解答)

(1) 点Aの座標 $x = -2, y = 2$ を方程式 $y = ax^2$ に代入すると
 $2 = a \times (-2)^2 = 4a$ より, $a = \frac{1}{2}$ …(答)

(2) 点Aの座標 $x = -2, y = 2$ を方程式 $y = x + b$ に代入すると,
 $2 = -2 + b$
 $b = 4$ …(答)

(3) A, Bは $y = \frac{1}{2}x^2$ …(A)と $y = x + 4$ …(B)の交点だから,
 (A)(B)を連立方程式として解くと座標が求まる。

$$\begin{array}{r} y = \frac{1}{2}x^2 \dots(A) \\ y = x + 4 \dots(B) \end{array}$$

(A)(B)から y を消去すると

$$\begin{aligned} \frac{1}{2}x^2 &= x + 4 \\ x^2 &= 2x + 8 \\ x^2 - 2x - 8 &= 0 \\ (x+2)(x-4) &= 0 \\ x &= -2, 4 \end{aligned}$$

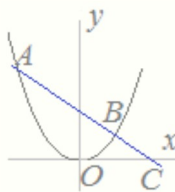
図より $x = -2$ が点Aの x 座標, $x = 4$ が点Bの x 座標を表している。

点Bの y 座標は $x = 4$ を(B)に代入すれば求まる。
 (4, 8) …(答)

(4) 直線(B)と y 軸との交点をPとすると, $\triangle AOB = \triangle AOP + \triangle POB$
 PO を底辺と見ると, 底辺の長さは4. このとき, $\triangle AOP$ の高さはAの x 座標 -2 の符号を正に変えて2
 $\triangle AOP = 4 \times 2 \div 2 = 4$
 $\triangle POB$ の高さはBの x 座標 4
 $\triangle POB = 4 \times 4 \div 2 = 8$
 $\triangle AOB = \triangle AOP + \triangle POB = 4 + 8 = 12$ …(答)

【例3】

右図のように二次関数 $y = x^2$ のグラフと直線のグラフが2点A, Bで交わり, 点A, Bの x 座標がそれぞれ $-2, 1$ であるとき, 次の問いに答えなさい。



- (1) 2点A, Bの座標を求めなさい。
 (2) 2点A, Bを通る直線の方程式を求めなさい。
 (3) 2点A, Bを通る直線が x 軸と交わる点をCとするとき点Cの座標を求めなさい。
 (4) $\triangle BOC$ の面積を求めなさい。

(解答)

- (3) 点Bの座標を求めなさい。
 (4) $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。



(解答)

(1) $x = -2, y = 2$ を $y = ax^2$ に代入して a を求める。

$$a = \frac{1}{2}$$

採点する やり直す help

(2) $x = -2, y = 2$ を $y = bx + 3$ に代入して b を求める。

$$b = \frac{1}{2}$$

採点する やり直す help

(3) (1)(2)から二次関数と直線の方程式が決まるので, それらを連立方程式として解くと交点の座標が求まる. 2つの解のうちで $x > 0$ となる値がBの x 座標になる。

$$\text{点Bの座標は} \left(3, \frac{9}{2} \right)$$

採点する やり直す help

(4) 直線と y 軸との交点をPとすると, $\triangle AOB$ を2つの三角形 $\triangle AOP, \triangle POB$ に分けて求める。

$$\triangle AOB = \frac{15}{2}$$

採点する やり直す help

(1) $x = -2, y = 2$ を $y = ax^2$ に代入すると

$$a = \frac{1}{2}$$

(2) $x = -2, y = 2$ を $y = bx + 3$ に代入すると

$$b = \frac{1}{2}$$

(3)

連立方程式 $y = \frac{1}{2}x^2, y = \frac{1}{2}x + 3$ を解く. y を代入して消去すると

$$\frac{1}{2}x^2 = \frac{1}{2}x + 3 \rightarrow x^2 = x + 6 \rightarrow x^2 - x - 6 = 0$$

$$\rightarrow (x+2)(x-3) = 0 \rightarrow x = -2 \text{ (点A)}, x = 3 \text{ (点B)}$$

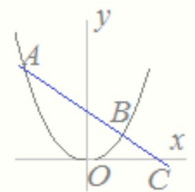
点Bの y 座標は, これをどちらかの方程式に代入すれば得られる。

点Bの座標は $\left(3, \frac{9}{2} \right)$

$$(4) \triangle AOP + \triangle POB = 2 \times 3 \div 2 + 3 \times 3 \div 2 = \frac{15}{2}$$

【問3】

右図のように二次関数 $y = x^2$ のグラフと直線のグラフが2点A, Bで交わり, 点A, Bの x 座標がそれぞれ $-4, 2$ であるとき, 次の問いに答えなさい。



- (1) 2点A, Bの座標を求めなさい。
 (2) 2点A, Bを通る直線の方程式を求めなさい。
 (3) 2点A, Bを通る直線が x 軸と交わる点をCとするとき点Cの座標を求めなさい。
 (4) $\triangle BOC$ の面積を求めなさい。

(解答)

(1)

$x=-2$ を方程式 $y=x^2$ に代入すると $y=4$

$x=1$ を方程式 $y=x^2$ に代入すると $y=1$

点 A の座標は $(-2, 4)$, 点 B の座標は $(1, 1)$ …(答)

(2)

求める直線の方程式を $y=ax+b$ …(A) とおくと,

点 $A(-2, 4)$ がこの直線上にあるから,

$$4=-2a+b \dots(B)$$

また, 点 $B(1, 1)$ がこの直線上にあるから,

$$1=a+b \dots(C)$$

(B)(C) を係数 a, b を求めるための連立方程式として解く.

$$4=-2a+b \dots(B)$$

$$-) 1 = a+b \dots(C)$$

$$\hline 3 = -3a$$

$$a = -1 \dots(D)$$

(D) を (B) に代入

$$b = 2$$

(A) にこれら a, b の値を代入すると

$$y = -x + 2 \dots(\text{答})$$

(3)

$y = -x + 2$ の y 座標が 0 となる時の x の値を求めると

$$-x + 2 = 0 \text{ より } x = 2$$

点 C の座標は $(2, 0)$ …(答)

(4)

$\triangle BOC$ の底辺を OC とすると $OC=2$

このとき高さは B の y 座標 1

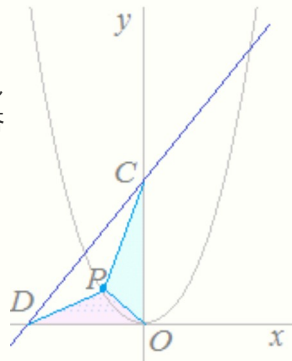
$$\triangle BOC = 2 \times 1 \div 2 = 1 \dots(\text{答})$$

【例4】

右図のように二次関数 $y=x^2$ のグラフと直線 $y=x+2$ のグラフが x 軸, y 軸と交わる点をそれぞれ D, C とするとき, 次の問いに答えなさい.

(1) 点 C, D の座標を求めなさい.

(2) 点 P は二次関数 $y=x^2$ のグラフ上で $x < 0$ の部分を動くものとする. $\triangle PDO$ の面積が $\triangle CPO$ の面積の2倍となるときの, 点 P の x 座標を求めなさい.



(解答)

(1)

$y=x+2$ に $x=0$ を代入すると $y=2$

$y=x+2$ に $y=0$ を代入すると $x=-2$

点 C の座標は $(0, 2)$, 点 D の座標は $(-2, 0)$ …(答)

(2)

$P(x, x^2)$ とおく.

$\triangle PDO$ について底辺を $DO=2$ とすると, 高さは P の y 座標 x^2 になるから, 面積は $2 \times x^2 \div 2 = x^2$

$\triangle CPO$ について底辺を $CO=2$ とすると, 高さは P の x 座標 $x (< 0)$ の符号を変えたものになるから, 面積は

$$2 \times (-x) \div 2 = -x$$

$$x^2 = 2(-x)$$

$$x(x+2) = 0 \quad (x < 0)$$

(1)

$x=-4, x=2$ を方程式 $y=x^2$ に代入するとそれぞれの y 座標が求まる.

点 A の座標は $(-4, 16)$

点 B の座標は $(2, 4)$

[採点する](#) [やり直す](#) [help](#)

(2)

求める直線の方程式を $y=ax+b$ において a, b を求める.

$$y = -2x + 8 \quad \text{$$

[採点する](#) [やり直す](#) [help](#)

(3)

(2) で求めた直線の方程式で $y=0$ となる x の値を求める.

点 C の座標は $(4, 0)$

[採点する](#) [やり直す](#) [help](#)

(4)

$\triangle BOC$ の底辺を OC , 高さを B の y 座標と考えると

$$\triangle BOC = 8 \quad \text{$$

[採点する](#) [やり直す](#) [help](#)

(1) $A(-4, 16), B(2, 4)$

(2) $y = -2x + 8$

(3) $C(4, 0)$

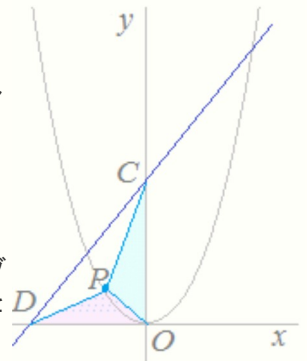
(4) $4 \times 4 \div 2 = 8$

【問4】

右図のように二次関数 $y=2x^2$ のグラフと直線 $y=2x+4$ のグラフが x 軸, y 軸と交わる点をそれぞれ D, C とするとき, 次の問いに答えなさい.

(1) 点 C, D の座標を求めなさい.

(2) 点 P は二次関数 $y=2x^2$ のグラフ上で $x < 0$ の部分を動くものとする. $\triangle PDO$ の面積が $\triangle CPO$ の面積と等しくなるときの, 点 P の x 座標を求めなさい.



(解答)

(1)

点 C の座標は $(0, 4)$

点 D の座標は $(-2, 0)$

[採点する](#) [やり直す](#) [help](#)

(2)

$$x = -1 \quad \text{$$

[採点する](#) [やり直す](#) [help](#)

(1) 直線の方程式 $y=2x+4$ に $x=0$ を代入すれば点 C の y 座標が求まる. $\rightarrow y=4$

直線の方程式 $y=2x+4$ に $y=0$ を代入すれば点 D の x 座標が求まる. $\rightarrow 0=2x+4$ より $x=-2$

$x < 0$ だから $x = -2 \dots$ (答)

$C(0, 4), D(-2, 0)$

(2) 点 P の座標を (x, x^2) とおく, $\triangle PDO$ の底辺を $DO=2$ にとると, 高さは P の y 座標 x^2 になる.

$$\triangle PDO = 2 \times x^2 \div 2 = x^2$$

$\triangle CPO$ の底辺を $CO=4$ にとると, 高さは P の x 座標の符号を変えたもの $-x$ になる.

$$\triangle CPO = 4 \times (-x) \div 2 = -2x$$

これらが等しいのだから $x^2 = -2x$

$$x^2 + 2x = 0$$

$$2x(x+1) = 0$$

$$x = -1 (< 0)$$